

豪雨等による災害への備えについて

初夏から秋にかけては、台風や前線の影響で、大雨、洪水、暴風等による自然災害が発生しやすい季節です。大館市においては、平成19年、平成21年、平成25年、近年では令和4年、豪雨により河川や水路の水が溢れ家屋等が浸水した災害が発生しています。

皆さんが早めに避難等の防災行動をとることができるよう、公的機関が発信する防災に関する気象情報を有効に活用するなどして、早めの避難を心掛けてください。



【その他の備え】

- ①水、食料、懐中電灯、薬など生活に必要なものを用意・確認しておく
- ②避難先や避難経路を確認しておく
- ③崖や沢など、地域の危険箇所を事前に把握しておく



【避難時に注意すること】

- ①動きやすい服装で、荷物は最小限にする
- ②増水している河川や水路に近づかない。田んぼや畑の様子を見に行かない
- ③浸水時は、車で避難しない
- ④早めの避難が原則だが、もし冠水している道路を歩くときはマンホールや側溝等に注意する

